

会 議 録

会議の名称	第2回上尾市市民活動推進協議会		
開催日時	令和4年6月29日(水) 午後1時15分～午後2時55分		
開催場所	市民活動支援センター及び各リモート環境		
議長(委員長・会長)氏名	竹井潔会長		
出席者(委員)氏名	竹井潔委員、若原幸範委員、伊藤昌人委員、丸山広子委員 石井清二委員、清水さえ子委員、西嶋秋人委員		
欠席者(委員)氏名			
事務局(庶務担当)	堀部弘幸市民協働推進課長、山崎聡市民活動支援センター所長、 山崎照正主任、井上枝里子、菅谷良樹、大貫明美		
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果	
	①協働のまちづくり推進事業第2次審査について ②第3回協議会について	①3事業が採択 1事業が提案取り下げ 1事業が不採択 ②承認	
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数	なし
会 議 資 料	資料1 審査の基準 資料2 ヒアリング事前質問票(回答) 資料3 上尾市協働のまちづくり推進事業提案取り下げ書 資料4 NPO法人埼玉県レクレーション協会の受取助成金等について 資料5 令和4年度上尾市協働のまちづくり推進事業提案書訂正表		
<p>議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="margin-left: 40px;">2022年8月14日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-end; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>議長(会長)の署名</p> <p>議長に代わる者の署名 (議長が欠けたときのみ)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 2em; font-family: cursive;">竹 井 潔</p> <hr style="width: 100%;"/> <hr style="width: 100%;"/> </div> </div>			

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
	開会
事務局	<p>本日は、お忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。 ただいまより、第2回上尾市市民活動推進協議会を開催いたします。 本日は、5月25日に開催した第1回協議会におきまして、協働のまちづくり推進事業 第1次審査を通過しました3事業について、各団体からのヒアリングを行い、第2次審査をお願いいたします。 その後、第1次審査で審議保留になっている2事業について、事務局からの追加説明を経て、再審議をお願いいたします。</p>
事務局	<p>会議に入る前に、お手元の資料の確認及び準備をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回上尾市市民活動推進協議会 次第 ・資料1 審査の基準⇒説明 ・資料2 ヒアリング事前質問票（回答）⇒説明 ・資料3 「ReVA 復興ボランティアチーム・上尾」 提案取り下げ書 ・資料4 「NPO法人埼玉県レクリエーション協会」の受取助成金等について（調査報告） 埼玉県レクリエーション協会の提案書について（協議事項） ・資料5 事業提案書 訂正表⇒説明 ※第1回上尾市市民活動推進協議会資料のファイル（紫色ファイル） ※上尾市協働のまちづくり推進事業募集要項
(画面共有)	<p>【協議会を進めるにあたって（お願い）】 3項目説明</p> <p>本日の会議はリモート会議ということで、委員の皆様にはリモート環境でご参加をいただいております。A委員とB委員は、市民活動支援センターでの参加となります。</p> <p>上尾市市民活動推進協議会条例 第7条の2「協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。」の要件を満たしていることを、ご報告いたします。</p> <p>それでは、次第に沿いまして進めさせていただきます。 はじめに会長より、ごあいさつをいただきたいと思います。</p>
会長	(会長 あいさつ)
事務局	<p>ありがとうございました。 これ以降の進行は、規定により、会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、私の方で進行してまいります。ご協力よろしく申し上げます。 本日の会議は公開となっております。 事務局に確認しますが、本日傍聴希望者はありますか。</p>

事務局	本日、傍聴希望者はありません。
会長	それでは、次第の3に入りたいと思います。進め方につきまして、事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>本日のヒアリングの進め方について、ご説明申し上げます。</p> <p>このあと、第1次審査会を通過いたしました3団体からヒアリングを行っていただきます。なお、最初の「特定非営利活動法人ふれあいねっと」は、リモート参加で、残りの2団体は、市民活動支援センターでのヒアリング参加となります。</p> <p>ヒアリング順と割り振り時間につきましては、次第4にありますように、「特定非営利活動法人ふれあいねっと」が13時25分から、1団体15分で進めていきたいと考えております。時間配分については、最初の3分は団体からの事業PR、次にヒアリング質疑応答を10分、そして残りの2分で発表団体の交代、準備を行っていただきます。タイムキーパーは事務局で行い、その都度合図をいたします。</p> <p>第2次審査は採点表を使用しませんので、3番目の「一般社団法人 こどもとおとなのあそびとたいわ」のヒアリングが終わりましたら、議題(1)の第2次審査の審議を開始していただきます。資料1「審査の基準」及び資料2「ヒアリング事前質問票」をヒアリングの参考資料としてご利用ください。</p> <p>進め方の説明は、以上です。</p>
C委員	<p>ヒアリングの前に一つ確認させてください。</p> <p>資料2のヒアリング事前質問票で、「NPO法人ふれあいねっと」と「認定NPO法人彩の子ネットワーク」に対して「過去に何度か補助金を受けていますが、補助金を受けないで事業をやる気がありますか」という質問があるんですが、これはおそらく前回の会議で私が言った発言かと思うんですが、こういう主旨で言ったつもりはないんです。私は、団体に向けて「補助金を受けずにやってください」と言ったのではなく、質の高い提案事業で協働の必要性も認められているのだから行政がしっかり予算を付けて、こうした競争的な資金によらない運営の仕方を進めていくべきではないかという意見を言ったつもりでした。これですと団体に対して「もっと自立して事業をやってくれ」と言っているように受け取られ、協議会と団体の信頼関係を損なう恐れがあるので、事務局から団体へ、ヒアリングの際に説明していただけますでしょうか。</p>
会長	この件について、事務局にヒアリングの前に該当団体に説明をお願いします。
会長	それでは、事業を採択するのにふさわしいかどうかと言うことで、ヒアリングを開始いたします。
	※団体着席「NPO法人ふれあいねっと」(リモート参加)
事務局	C委員からの指摘【資料2のヒアリング事前質問票について訂正の説明】

会長	それでは「NPO法人ふれあいねっと」さん、事業PRを3分以内でお願いします。
H氏	「青空ひろば feat.music」事業PR
会長	ありがとうございました。続きまして質疑応答に移らせていただきます。委員のみなさま、何か質問がありましたらお願いします。 ==質疑応答==
D委員	居場所づくりとしては良い事業だと思います。ただ、出てこられない人の掘り起こしは、どのようにされるのですか。
H氏	お子さんについては、近隣の小中学校に全員分のチラシを配り、「青空ひろば」が安心して立ち寄れる居場所であることを伝えています。また、学校とも話し合いの機会をもっています。大人については、団地の自治会だよりで伝えています。また、最低でも買い物には出ているだろうということで、団地の店の前でもやっていることを伝えています。
E委員	今回の提案は音楽をテーマにしているという事ですが、このことについてもう少し詳しく説明していただけませんか。
H氏	「青空ひろば」に出演したい、音楽を披露したいという声を多くいただいています。時間ごとに区切って、室内か野外か、など希望を取って準備を進めています。また、レコードプレーヤーをもらったので、好きなレコードを持ち寄って聴けるストリートジュークボックスや、キーボードを弾けるコーナーもやりたいと思っています。また、外国人からも楽器を演奏したいという声をいただいています。
会長	楽器演奏者の謝礼は1回あたり1万円で、8回あるので8万円ということでもいいのでしょうか。
H氏	はいそうです。団体で定めた謝金規定がありまして、30分で5,000円という基準があります。
会長	ありがとうございました。他に質問がないようなのでこれで終了とします。 ==団体退席== ※団体着席「認定NPO法人彩の子ネットワーク」
事務局	C委員からの指摘【資料2ヒアリング事前質問票について訂正の説明】
S氏	事業をやるうえでは必ず経費がかかります。市民の方たちの有形無形のボランティアの掘り起こしや、寄付を募るなどのやり方はあると思いますが、できたらこの事業をよく見ていただいて、子ども支援課の制度的な事

	業として予算を充てていただけたらなあと思います。
会長	それでは「認定 NPO 法人彩の子ネットワーク」さん、事業 PR を 3 分以内でお願いします。
S 氏	「子ども服交歓会で子育て支援のまちづくり事業」 PR
会長	ありがとうございました。続きまして質疑応答に移らせていただきます。審査委員のみなさま、何か質問がありましたらお願いします。
	== 質疑応答 ==
C 委員	今回のボランティア育成について、こういったボランティアを育成したいという構想はありますか。
S 氏	昨年度は、ある企業が社会貢献活動としてボランティアに参加してくれました。ほかにも、SDGs の催しに私たちが参加した時にも別の企業からボランティアの話をいただいています。企業ごとに来てくれるとコロナ対応にしても安心ではあります。また、大学でもこの頃はボランティアをはじめの動きですので、学生さんも参加してくれています。また最近では、外国籍の方もボランティアに来ていただいています。企業や地域の方、学生さんなど色々な方に参加していただければと思っています。
E 委員	「交歓会」という名前について詳細をお聞かせください。
S 氏	持っていく服が無ければ、もらえないという事ではなくて、無料で服を預かって、私たちが整えて、無料でもらっていただける場を設定しています。なので毎日私たちの所には服が届きます。「持ってきた」と「もらう」のはイコールではなく、全体として成り立っています。無料でもらっていただけるのは利点が大きくて、親の意向ではなくて、子どもが喜んで自分の好きな服を上から下までコーディネートして気に入ったものをもらっていくってくれます。また、利用者の中にも、ボランティアとして関わってくれる子育て世代の方がいます。
B 委員	「3R (リデュース、リユース、リサイクル) 活動」との結びつきがあったらお聞かせください。
S 氏	子供服は、服としてまだ使えても子供が大きくなったら着れなくなります。これをまた使うというのが Reduce (ゴミを減らす活動) になると思います。預かった服の中には、傷んだものもあります。これを私たちはリメイクして「よだれかけ」に作りかえて使えるようにします。また、ウェスにして、つながりのある自動車の会社で油を拭くのに回したりしています。これが Reuse (再使用) になると思います。もしこの事業がなかったら全部廃棄されていたものが、いろいろに活用されて Recycle (再生利用) され循環していくという環境にやさしい事業だと考えています。

会長	<p>ありがとうございました。他に質問がないようなのでこれで終了とします。</p> <p>==団体退席==</p> <p>※団体着席「一般社団法人 こどもとおとなのあそびとたいわ」</p>
会長	<p>それでは「一般社団法人 こどもとおとなのあそびとたいわ」さん、事業PRを3分以内でお願いします。</p>
T氏	<p>「街の止まり木@アトリエコルト」PR</p>
会長	<p>続きまして質疑応答に移らせていただきます。委員のみなさま、何か質問がありましたらお願いします。</p> <p>==質疑応答==</p>
E委員	<p>通われている子どもの年齢はどのあたりが中心でしょうか。</p>
T氏	<p>小学生が中心です。なぜ小学生かという、小学生は教育センターとか指導教室に通う場合は、親が送迎しなければならないことになっています。親が仕事を持っていたり、中にはシングルのご家庭もあります。こうした家庭で小学生の子どもが不登校になった場合、家でお留守番しているほかない状況になっているのが現状です。だからこそ小学生の居場所はやはり近隣になければならないと考えています。中学生の場合は、電車やバスに乗って塾やフリースクールなど自分に合うものを探して行けますが、小学生の場合は、近隣に居場所があるというのが、親御さんも安心できると思います。中学生のお子さんもたまに来ることはありますが、同世代がないという理由で、通うまでには至っていません。</p>
E委員	<p>通われているお子さんは近隣のからが多いのか、市内全域にわたっているのかお聞かせください。</p>
T氏	<p>上尾市全域が半分。近隣市町村には不登校の子が気軽に行ける居場所は少なく、さいたま市、桶川市、北本市から通ってくる子も半分くらいいます。</p>
F委員	<p>提案書の事業計画を見ますと、9月に映画上映会、講演会を予定されていますが、どんな映画を上映するのか、誰を講師に呼ぶのか、計画が固まっているようならお聞かせください。</p>
T氏	<p>これまで文化センターのホールを利用した経験がなく、9月に上映会を開催する計画を立ててましたが、実際手続きをしてみると、最短で来年2月の予約しか取れませんでした。ですから現時点で事業スケジュールは大きく変わってしまいました。映画については、直接不登校をテーマにしたものではありませんが、「夢見る小学校」というドキュメンタリー映画が、子どもの育ちや環境をもう少し幅広く考える対話のきっかけにもなるので</p>

<p>会長</p>	<p>はないかと考え上映を予定しています。講師については、まだ検討中ですが、案としては、私たちの活動が「よみうり子育て応援団奨励賞」に選ばれたときに選考委員をされていて、私たちの活動を知ってくださっていて、教育に関して幅広い知見がある清泉女学園の大日向先生を考えています。もう一つ2案としては、不登校になる前に近隣に子どもの居場所があることを知っていたら、家庭でもこんなに慌てたり追い詰められたりすることは少ないのではないかなと思っています。これは必要な人に必要な情報が届いていないからだと思いますので、同じような居場所活動をしている子育て支援の拠点や不登校支援の拠点をしている代表の方数人と感想シェアなどのトークディスカッションを試みることも考えています。</p> <p>ありがとうございました。他に質問がないようなのでこれで終了とします。</p> <p style="text-align: center;">==団体退席==</p>
<p>会長</p>	<p>以上で3団体のヒアリングが終わりました。 委員の皆様には、ヒアリング・ご質疑いただきありがとうございました。</p> <p>それでは、次第の5 議題の(1) 協働のまちづくり推進事業第2次審査に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>協働のまちづくり推進事業第2次審査について、ご説明申し上げます。先ほど申し上げましたが、今回の2次審査は採点表がございませんので、事前配布しております「資料1 審査の基準」及び「資料2 ヒアリング事前質問票」を参考にして、各提案を審議していただき、採択の可否を「挙手又は挙手マーク」にて決定していただきたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、第2次審査の採択事業を決めたいと思います。 1番目のNPO法人ふれあいねっとの「青空ひろば feat.music」事業についてご意見はありますか。</p>
<p>F 委員</p>	<p>私はこの団体の活動に対して助成が必要ないとは思わないですが、回数を重ねて同じ団体に対して協働事業として3回4回5回と助成をすることの意味について少し疑問があると考えます。できれば多くの市民団体と協働事業を行い、市民活動を進めていくためには、いろいろな団体に関わっていくべきではと考えます。</p>
<p>C 委員</p>	<p>おっしゃる通りで、考えていくべき課題です。現状では何回採択されたらもうできないという規定はないので、今回は採択で私はいいと思っていますが、今後の制度の課題として考えるべきだと思います。その中で先ほども申し上げましたが、重要な事業であれば行政として、制度を利用した後の出口、その後の展開については改めて考えていく必要があると思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、ご指摘あった点は課題と認識しています。同じ団体に複数回補助する</p>

	<p>ことへの妥当性については、今のルール上では禁止はしていません。同じ団体だからといって補助金を断ることはなかなかしづらいかないという状況です。一方で、より広い団体に補助金を有効活用していただくことも重要です。今年度は宿題として預かり、指摘を踏まえたうえで次年度以降ルールの見直しを協議会に諮ったうえで対応してまいります。</p>
<p>会長</p>	<p>F 委員から意見につきましては、今後の課題として対応を考えていきます。それでは、他に意見がないようですから、採択の可否についてお諮りします。</p> <p>採択に賛成の方は「挙手又は挙手マーク」をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>採択と決定いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、2番目の認定 NPO 法人彩の子ネットワークの「子ども服交歓会で子育て支援のまちづくり事業」についてご意見はありますか。</p>
<p>会長</p>	<p>特にご意見がなければ、採択に移ります。</p> <p>採択に賛成の方は「挙手又は挙手マーク」をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>採択と決定いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、3番目の一般社団法人こどもとおとなのあそびとたいわの「街の止まり木@アトリエコルト」についてご意見はありますか。</p>
<p>会長</p>	<p>ご意見がないようですので採択の可否に移ります。</p> <p>採択に賛成の方は「挙手又は挙手マーク」をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>採択と決定いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。第2次審査については</p> <ul style="list-style-type: none"> ① NPO法人ふれあいねっと 「青空ひろば feat.music」 ② 認定 NPO 法人彩の子ネットワーク 「子ども服交歓会で子育て支援のまちづくり事業」 ③一般社団法人こどもとおとなのあそびとたいわ 「街の止まり木@アトリエコルト」 <p>を採択事業に決定いたしました。</p>
	<p>続きまして、5月25日の第1回協議会で審議保留となっていた ReVA 復興ボランティアチーム・上尾の「災害時のボランティア育成事業」と NPO 法人埼玉県レクリエーション協会の「わくわくニュースポーツチャレンジ事業」について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>【ReVA 復興ボランティアチーム・上尾の事業提案について、所管課（危機管理防災課）への再依頼、再度の話し合いについて説明。ReVA 復興ボランティアチーム・上尾が、資料3「提案取り下げ書」を提出】</p>

会長	ただ今の事務局の説明で、何かご意見・ご質問はありますか。
会長	ご意見がないようなので、ReVA 復興ボランティアチーム・上尾の提案については、「取り下げ書」が提出されたということで、「提案取り下げ」ということに決定します。
会長	続きまして、NPO法人埼玉県レクリエーション協会の「わくわくニュースポーツチャレンジ事業」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	【埼玉県レクリエーション協会の事業について、資料4 「NPO法人 埼玉県レクリエーション協会」の受取助成金等について（調査報告）及び埼玉県レクリエーション協会の提案書について（協議事項）に基づき説明】
会長	ただ今の事務局からの説明で、何かご意見、ご質問はありますか。
事務局	補足をよろしいでしょうか。今回の提案について、前回の1回目で保留とした理由は、協議事項に記載されているとおり、大きく2つの疑問点があったからで、そこを調べさせていただきました。1点目は、①この事業はほかの団体からの補助金が当てられている事業なのかどうかということ。2点目は、②この事業が次年度以降上尾市にどれだけ還元されるかという点。①については、ほかの団体からの補助金があたっているのかどうかは、あてることはできるが、あたっているかどうかを確認することはできませんでした。結論としては、ほかの団体から補助を受けているかは判断がつかなかったということです。②は当然ながら上尾市からの補助金であり、補助金の性質や目的を考えると、その効果は上尾市内での活動であり、市内にどれだけ還元されるかを考えるべきです。そういった意味から発展性や継続性について募集要項でも示しているとおり市内を前提としています。補助金を入れた次年度以降の上尾市への還元が極めて少なく、あるいはゼロに近いのではないかという疑義があるという結果がでたことをお示しできたことを補足とさせていただきます。
会長	それでは、埼玉県レクリエーション協会の提案はについてご意見、ご質問はありますか。
会長	ご意見がないようですので、事務局の説明を踏まえて、上尾市との協働事業にふさわしいかどうかということで、採択の可否を決定したいと思います。 埼玉県レクリエーション協会の「わくわくニュースポーツチャレンジ事業」について採択することに賛成の委員さんは「挙手又は挙手マーク」をお願いします。
会長	不採択と決定します。
会長	続きまして、議題の5（2）第3回協議会について、事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>第3回協議会は、第1部が協働事業の報告会で、団体及び所管課の発表を予定しております。第2部が第3次上尾市市民活動推進計画の進捗状況を報告する計画推進会議となります。日程は令和5年3月下旬の午後を予定しております。開催方法につきましては、会場での集合型になるか、今回のようリモート型になるのか、まだ決定しておりません。決定次第、委員の皆様にお知らせいたします。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>事務局から説明がありましたが、ご質問・ご意見はございますか。</p>
会長	<p>続きまして、議題の5（3）その他について、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>本日、採択された協働事業につきましては、各事業の進捗状況、事業の開催予定等を随時、委員さんにお知らせいたします。</p> <p>なお、本日の協議会での決議により、今年度の協働のまちづくり推進事業は3事業が採択されましたが、当初の予定より事業数が少なかったということで、今年度提案を検討していた団体に再度声掛けをして追加募集を行う予定です。追加募集での提案の採択の可否は、書面審査になると思いますが、委員の皆様どうかご協力をよろしくお願いいたします。以上でございます。</p>
会長	<p>すべての議事が決しました。進行を事務局にお返しいたします。</p>
<p>閉 会</p>	
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、副会長から閉会のごあいさつをいただきたいと思います。</p>
副会長	<p>(副会長 あいさつ)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、第2回上尾市市民活動推進協議会を閉会いたします。</p>
<p>以上</p>	